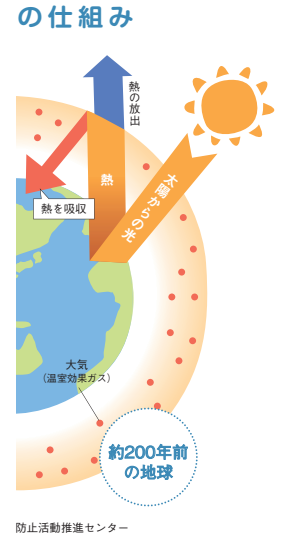


コープデリでエコ活はじめて！

地球温暖化が進んでいます

地球は二酸化炭素（CO₂）をはじめとする「温室効果ガス」に覆われています。温室効果ガスは、地上からの熱を吸収し空気を暖めるため、地球の表面の温度は寒くなりすぎず、人間や他の生物にとってすみやすい温度になっていました。

ところが人間のくらしが便利になって、石油や石炭、天然ガ



防止活動推進センター



参考：全国地球温暖化

便利なプラスチック、でも！

もう一つの問題がプラスチック。ペットボトルやレジ袋、商品のパッケージなど、さまざまなか所で使われています。軽くて丈夫、密封できるなど便利な一方、適切に処理されなければ「水に溶けない」「土に還らない」ごみとして細かく砕け、海に流れ出ます。このごみを魚や鳥が餌と間違えて食べ、傷ついたり死んだりしています。

この問題を解決するには、使用後に適切に処理すること、そして使用量を減らすことが大切です。



未来のために、できることを考える



コープデリグループは、組合員の皆さんが環境問題を「知る・共有する」や「ついでみる」きっかけ作りとして「コープデリのエコ活」に取り組んでいます。100年後に美しい地球を残すため、私たちの生活の中で「CO₂」「温室効果ガス」を減らすための「3つの「余分」」をなくすことを目指します。「一人一人が、自分でできる身近なエコ活動を考えませんか？」



エコマークアワード2019を受賞しました

コープデリグループでは、「コープデリのエコ活」として環境配慮商品の利用促進や環境学習など、地球温暖化対策のための幅広い取り組みを組合員の皆さんとともに進めています。これらの活動が高く評価され、「エコマークアワード*2019 優秀賞」を受賞しました。

*環境配慮商品の普及事例を広め持続可能な社会の実現を目指す、公益財団法人日本環境協会による表彰制度。



森島昭夫(公財)日本環境協会理事長(右)より表彰状とトロフィーを受け取る永井伸二郎コープデリ連合会副理事長

毎日の生活に、地球を

小さなことでも、みんなで取り組むことが、

プラスチック削減

回収したペットボトルを再生し、パッケージの原料に使っています

パッケージ裏面

環境に配慮された商品を選ぶ

同じ商品を買うなら、認証マークがついたものを。自然環境や地域社会を守るにつながります。



詰め替え用の商品を選ぶ

本体のボトルを繰り返し使うことで、プラスチックごみが減らせます。

7月からレジ袋が全国で有料に！

気遣うちょっと優しい習慣を

地球温暖化対策やプラスチックの削減に役立ちます。

CO₂削減

リサイクルできるものは資源として出す

汚れを落とすなど、ルールに従って分別し、出すことで原料としてリサイクルしやすくなります。

コープデリ宅配 洗って乾かす

店頭回収ボックス

マイバッグを持って行く

レジ袋のごみが減らせます。

こまめにスイッチオフ

使わない部屋の照明やテレビは消しましょう。使うときも明るさの調整をすると、節電になります。

CO₂排出量の少ない商品・サービスを選ぶ

エコカーやLED照明などCO₂排出量の少ない商品や、太陽光発電など再生可能エネルギーをできるだけ選びましょう。

100年後にも美しい地球を残すために。できることはたくさんあります。

コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。



今回の取り組みは、目標13:

気候変動に具体的な対策を
につながっています。

